

知っておきたい保険のはなし

猫劇場

～ 先進医療特約にも落とし穴？編 ～

じゅじゅ
寿寿
しっかり者の
お姉さん猫



はっば
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からない…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっばが分かりやすく解説します。

監修/アストのほけん



先進医療。今や知らない人はいないんじゃないかしら。



そうね。あたちももちろんバッチリ知ってるわ！
簡単にいえば、厚生労働省が定める「高度な医療技術を用いた治療」のことよね!! (どや顔)



あら感心。
じゃあ、先進医療の種類は、何種類あるかは分かる？



え。何よその意地悪な質問。20…くらい？



残念。今現在でも、ざっと100以上。
しかも先進医療は日々進化しているから、どんどん増えてくる可能性大ね。



そんなにあつたの？しかも、どんどん増えるのね…。
でも大丈夫！うちのパパの医療保険には、先進医療特約が付いているから！
先進医療は効果がある分治療費がお高いけれど、そこは保険でばっちりカバー♪



…今はね。

「先進医療特約が付いているから安心」と、一口に言っても安心な場合と、そうでない場合があるの。
こんなに増え続ける先進医療。みんなきつとどんどん保険を使って治療を受けるわよね。
沢山保険金を支払った保険会社は、どうすると思う？



出た、この流れ…まさか、値上げ…？



そう。でも、仕方ないわよね。
高額な保険金をどんどん支払っていたら、保険会社大変なことになっちゃうもの。
生涯保険料が変わらないタイプの保険以外は、更新時の大きな値上げの可能性大ね。
さらに、先進医療特約には「先進医療の種類を限定して補償する」タイプもあるの。
これは、どんどん出る新しい技術に完全についていけないから危険ね。



ぎゃーー！！
パパー！保険証券すぐ確認して！今すぐにゃーー！！